

令和3年6月1日

長野県弓道連盟
役員・支部長 各位

会 長 松島貞治

全国地連会長会議の結果報告について（お願い）

令和3年度が始まり二か月が経過しました。長野県弓連では、担当事業部の皆様のご努力により予定した事業が計画どおり実施されほっとすると同時に関係各位にお礼申し上げます。今後も、感染対策をしながら予定された事業は実施していきたいと考えておりますのでご協力ください。

さて、5月28日に全弓連主催の「全国地連会長会議」がウェブ方式で開催されました。当日は、意見交換はなく説明を聞く会議でした。

その内容ですが、令和3年度から全弓連の個人負担金を1,000円から2,000円に、つまり千円値上げするというものです。コロナ感染拡大で令和2年度の事業がほとんど中止となり、全弓連の会計が極めて厳しい状況で全国の会員の皆様にご理解をいただきたいというものです。

これは、3月の理事会で提案があり、議論の末、決定し、今回、全弓連会長から全国地連会長に改めてお願いしたものです。長野県では、すでに会費も納めていただいておりますので、令和3年につきましては、現会計の中でやりくりをしてその分を捻出したいと思っております。ただ、令和4年からは、会員会費を千円引上げさせていただかなければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。なお、本年から会長の報酬も引上げ（元に戻す）ということですが昨年どおりとするつもりです。

いま一つ、その会議で、本年の全弓連の資格取得、更新、また、スポーツ指導員の専門科目免除の取扱いについて報告がありました。すでに、事務局からの連絡のとおりですのでご承知ください。したがって、本年は、伝達講習会と連動しませんが、伝達講習会は、受講されるようお願いいたします。

以上、報告とさせていただきます。